

北海道大学大学院教育推進機構主催
地域の未来社会 SOUZOU プロジェクト ～ 想像から創造へ～
地域を学ぶ・地域に学ぶ・地域と学ぶ プロジェクト
～学びの渦巻き起こそうぜ！～

1 開催目的

本学の学生であっても、北海道の基幹産業である第1次産業を支える生産者の方の“生の声”に触れる機会は少ないが、大学生活という限られた期間で広大な北海道各地を巡って、生産者の方と触れ合うのは困難である。

一方で、北海道外の出身者が7割以上を占める本学にとって、北海道の第1次産業の現状や課題を学生に伝えることは、「実学の重視」を教育理念に掲げる本学の責務である。

以上のような観点から、道内の生産者の方の“生の声”を聞き、第1次産業の実情に切り込んで、地域や第1次産業の活性化に取り組んでいる方の講義を通して、学生が「地域を学ぶ」、「地域に学ぶ」、「地域と学ぶ」きっかけを作ることが目的とする。

また、本学の学生に限らず、道内の高校生や大学生、その他一般の方などにも同様の目的で実施し、参加可能とする。

2 具体的な実施内容

北海道の情報番組のコメンテーターやタレントとして活躍中の「オクラホマ」の2人（藤尾仁志、河野真也）は、タレント活動とは別に、地域や産業の活性化に係る独自の取組を、それぞれで行っている。

そこで、お二人を「講師」としてお招きし、学生向けの“講義”を行っていただくものである。

講師略歴

●藤尾仁志

北海道大学水産学部中退。新型コロナウイルスの蔓延し始めた頃から、「北海道の魅力を伝える為に何か出来ないか」ということで、自分が伝えたい人や町へ出向き、企画・構成・撮影・出演依頼・音声・編集・ドローン・取材・雑用を全て1人で行いながら、動画を配信している。(You Tube チャンネル「いろひろい」) 動画タイトル「受け継がれた情熱が紡ぐ未来～標津町～」は、北海道庁が主催する「北方領土動画コンテスト」で優秀賞を受賞。

●河野真也

北海道大学法学部中退。中川町の産業PR事業の一環として、中川町の木材、土、技術を使った『なかがわスタイル』の小屋を作る「オクラホマ河野真也『なかが

わスタイル』の小屋プロジェクト」を始動。2022年9月に着工し、約3カ月後の12月に完成。

3 講義の目的

2人の講義によって、以下の目的を達成する。

- (1) 第1次産業の生産者の方や地域の方の“生の声”から知見を広げる
- (2) 第1次産業の“本当の姿”を深く知る
- (3) 地域で生きる方の“生き方”を学び、自分自身が、地域のために何が出来るか、将来、どう生きるか、を深く考える

4 実施日時、場所、対象

日 時：2023年9月21日（木）19時～20時30分（講師：藤尾仁志）

2023年9月22日（金）19時～20時30分（講師：河野真也）

場 所：本学高等教育推進機構 Sky HALL

対 象：一般市民（高校生以上）

人 数：200名程度

主 催：北海道大学大学院教育推進機構（実施責任教員：宮本 淳 教授）

5 実施体制

実施に向けての準備及び学生への周知、広報は学務部学務企画課大学院教育改革推進室が行う。その他、広報・社会連携本部、サステナビリティ推進機構のSDGs事業推進本部、産学・地域協働推進機構の協力を得て実施する。

6 当日のスケジュール

上記の実施日時の2日間とも下記の共通のスケジュールで実施します。

18:00 開場

19:00 講師紹介/講義の流れについて説明等

19:10 講義、動画の視聴等

（講演内容）

- ・取組の中で体験したこと、感じたこと
- ・地域の方の“生の声”の紹介
- ・この取組で伝えたいこと、感じて欲しいこと
- ・「生き方」として学生に伝えたいこと

20:00 自由討議、質疑応答

20:20 提案に基づき意見交換

20:30 講義の振り返り

7 その他

本実施要項に定める以外の事項で、検討事項が生じた場合には、株式会社クリエイティブオフィスキューと本学の関係者が協議の上、対応する。

本件担当部署及び担当者

北海道大学学務部学務企画課大学院教育改革推進室

担当 土井（どい）

TEL : 011-706-4692

Email : daigakuin@academic.hokudai.ac.jp